

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	〈利用者の希望の表出や自己決定の支援〉 GH全員で、全体での暮らしを考えがちになっているが、お一人お一人の願いや希望に添った生活や外出支援を今一度考えて、実践していく。	日常生活の中で、ご利用者お一人お一人がおやつや飲み物、「散歩する場所であったり外出先や外食などにおいても「選ぶ」「決める」られるように、声掛けや支援をしていく。職員が勝手に決めない様に心掛けていく。	現在でも、お好きな飲み物をお聞きしたり、外食時には好きなメニューを注文してもらうなど行なっているが、毎日のおやつや食事、散歩(ドライブ)の場所なども、ご利用者本位で考えていきたい。	12ヶ月
2	33	〈ターミナルの勉強会〉 法人内のGHでも、当事業所において現在までターミナルを行ったことがなく、経験職員が少ない。いつターミナルになるか分からない為、外部の研修や職場内研修の機会を積極的に設ける。	外部研修に参加し、職場内研修や経験した職員が体験談を共有するような場を設け、ターミナルへの意識を持ちながら介護を行うことができるようになる。	外部研修や法人内研修に参加する。かかりつけ医や訪問看護との話し合いやご家族・本人のターミナルへの考え方や意見などを聞き職員間で共有しておく。	12ヶ月
3	52	〈服薬支援〉 服薬のセットミスや誤薬があり、事故報告をあげて対策を考えるが、同じミスが起こる。薬の管理の仕方や配薬の手順の見直しを行い、統一薬に対しての事故を防ぎたい。	薬の管理や配薬、服用の仕方の見直しを行い、手順をマニュアル化し、服薬ミスを無くしたい。	今までの服薬ミスの分析を事故報告をもとに行う。現状の手順を再度確認し、見直す。マニュアル化し職員が統一したケアを行い、服薬ミスを無くす。薬に対して責任をもてるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。